



平成 23 年 10 月 6 日

各 位

会 社 名 **ニチコン株式会社**
代 表 者 名 代表取締役会長 武田 一平
(コード：6996 東証・大証第一部)
問 合 せ 先 取締役 執行役員常務 IR室長 近野 齊
(TEL. 075-231-8461)

家庭用蓄電システムに使用するリチウムイオン電池に関し、
サムスンSDI社と日本での独占売買契約を締結

当社は、リチウムイオン電池メーカー世界最大手のサムスンSDI社（Samsung SDI Co., LTD. 韓国龍仁市）と、日本における家庭用蓄電システムに使用するリチウムイオン電池の供給および購入について、相互に独占売買契約を締結し、家庭用蓄電システムの開発を加速させます。

記

当社は、より良い地球環境の実現に努め、価値ある製品を創造し、明るい未来社会づくりに貢献していくことを企業理念に掲げています。その環境関連ビジネスを拡大するために、会長・社長直轄のNECST（Nichicon Energy Control System Technology）プロジェクトを立ち上げ、国内の量産型電気自動車に採用されている車載充電器（日産自動車様、三菱自動車工業様）を納入する一方、太陽光発電・蓄電機能付きEV用急速充電器も製造・納入しています。（京都府様、大阪府様）さらには、CHAdeMO規格認定品として世界最小最軽量の超小型急速充電器も開発・販売しています。

東日本大震災後、急速に高まった家庭用蓄電システムの需要に応えるべく、これまで培ってきた環境対応技術を結集して、現在、家庭用蓄電システムの開発を進めています。

当社の家庭用蓄電システムは、お客様にとって、下記3点のメリットがあります。

- ①再生可能エネルギーである太陽光発電との連携で電力の自産自消を行いCO₂削減に貢献できることをはじめ、売電量を最大にすることができます。
- ②停電などの非常時に安心できる電力バックアップを可能にします。
- ③割安な深夜電力を貯めて昼間使うことで電気料金を低減できます。

また、電力会社にとっても、昼間の最大電力使用時にピークカットを行い、電力需給バランスに寄与するメリットがあります。

当社ではこの蓄電システムの性能を大きく左右するリチウムイオン電池の供給元として、この度世界最大手のサムスンSDI社と相互に独占売買契約を締結する運びとなりました。

今後、当社が日本で販売する家庭用蓄電システム用のリチウムイオン電池は、サムスンSDI社から当社へ独占的に供給されることになり、世界で最も早期に立ち上がると見込まれる日本の家庭用蓄電システム市場の開拓・普及に向け、両社が協力して取組んで行くこととなります。

サムスンSDI社は、世界第一位企業で、数多くのパソコン、携帯電話メーカーへの納入実績を誇る他に、今後、多くの自動車メーカーのEV、HVへの納入を予定しており、品質・供給力ともにNo.1の実力を有しています。

[ニチコン株式会社 概要]

所在地 : 京都市中京区烏丸通御池上る
代表者 : 代表取締役会長 武田 一平
設立年月日 : 1950年8月1日
資本金 : 14,286百万円 (2011年3月31日現在)
従業員数 : 8,219名 (2011年3月31日現在 連結)
事業内容 : 電子機器用・機器用・電力用各種コンデンサ、機能モジュール、
正特性サーミスタ、スイッチング電源、コンデンサ応用関連機器等の
製造販売
売上高 : 105,914百万円 (2011年3月期 連結)

[Samsung SDI Co., LTD. 概要]

所在地 : Gongse-dong Giheung-gu, Yongin, Kyunggi-do, Korea
代表者 : Sang Jin Park, CEO
設立年月日 : 1970年1月20日
資本金 : 2,406億ウォン (2010年12月31日現在)
従業員数 : 6,941名 (2010年12月31日現在 連結)
事業内容 : リチウムイオン電池、プラズマディスプレイパネル、
太陽電池等の製造販売
売上高 : 51,243億ウォン (2010年12月期 連結)

以 上